

平成26年度関東東海北陸農業試験研究推進会議 関東東海・水田作畑作部会
開催要領

部会長：中央農業総合研究センター 生産体系研究領域長 島田信二
副部会長：作物研究所 稲研究領域長 安東郁男

1. 開催日時：

研究会 平成26年11月26日(水) 13:15～17:00
部会本会議 平成26年11月27日(木) 9:00～12:00

2. 開催場所：

中央農業総合研究センター本館 大会議室(茨城県つくば市観音台3-1-1)

3. 議 事

ア) 研究会「関東東海地域の水田営農技術開発の課題と将来方向」

関東東海地域の水田では、水稻、麦類、大豆の輪作を中核とした水田経営が営まれているが、農業者の高齢化、米価下落、麦・大豆生産の不安定化などの課題を抱えている。一方、FOEASなどの新技術の導入や新たな販路の確保等に取り組む先進的な大規模経営も増えてきている。そこで、農業経営研究者から関東東海地域の水田作経営先進事例について話題提供を行う。また、「攻めの農林水産業の実現に向けた革新的技術緊急展開事業」において、実施各県では新技術を導入した研究開発が行われており、その取り組み状況を概観する。さらに水田経営上、小麦、大豆の高位安定生産が不可欠だが、収量が漸減しているところも多く、その要因解明のため、昨年度に実施された「大豆・麦等生産体制緊急整備事業」での大豆・麦の低収要因解明調査の概要を報告する。

これらから、関東東海地域における水田営農の現状と問題点、将来方向を議論し、今後の研究開発に資する。

イ) 部会本会議

- 1) 地域研究・普及連絡会議で取り上げられた国が推進すべき技術的課題に関する検討
- 2) 都県・独法の研究成果の相互の紹介
部会としての「イチオシ」を検討(農業技術201Xの推薦候補)
- 3) 分野における研究情勢に関する意見交換
- 4) その他

4. 参集範囲：

農林水産技術会議事務局、関東農政局、東海農政局
関東東海地域都県農業関係試験研究機関、普及機関及び行政部局関係者
作物研究所、中央農業総合研究センター
その他部会長が必要と認めた者

5. 連絡先(部会担当)：

中央農業総合研究センター 生産体系研究領域 内野 彰
Tel: 029-838-8426、FAX: 029-838-8515、E-mail: kanto-suiden@naro.affrc.go.jp